

令和2年度全国科学博物館協議会 海外施設調査
参加者募集要項

1. 募集人数 4名程度
2. 応募資格 全国科学博物館協議会正会員の正規職員で、調査研究に耐え得る語学力、体力を有する、原則として若手（45歳以下）を対象とし、(公財)カメイ社会教育振興財団が求める次のいずれかの条件を満たすこと。
 - ・学芸員資格を有し、大学卒業後10年以上博物館等において専門的な職務に従事している者
 - ・大学院修了者で調査研究等の専門職に従事している者
 - ・学芸員資格は有しないが、大学卒業後10年以上博物館等において専門的な職務に従事している者
 - ・上記に準じる者
3. 調査研究のテーマ 全国科学博物館協議会の加盟館園において共通の関心事項となり得るようなテーマ（運営、施設管理、展示、教育普及活動に関することなど）を各自で設定する。
4. 調査研究の実施方法 調査先とする施設：海外の博物館（3館程度）
実施時期：令和2年7月～令和3年1月末（7～10日間程度）
予算上限：40万円（ただし、採用者の員数や調査先等により減額の可能性あり）
 - ※(公財)カメイ社会教育振興財団の助成上限は20万円。
 - ※本会からの助成上限も20万円とする。
5. 応募方法 館園長による推薦書（別紙）にレポート*を添えて、**3月6日（金）必着**で事務局へ送付のこと。
 - *レポートは、応募者本人によるもので、①調査研究のテーマ、②調査予定先（館名及び所在地）、③調査内容（目的や実施方法など）、④応募理由（自己の興味関心や課題など）を、A4用紙1枚以内にわかりやすくまとめることとする。なお、調査先との訪問日程調整等は各自で行うこと。
6. その他
 - 応募者多数の場合は、事務局にて選考する。結果については、令和2年3月13日までに連絡する予定。
 - 参加予定者は改めて(公財)カメイ社会教育振興財団の募集する助成事業のうち「(A) 博物館学芸員等の内外研修に対する助成」への申請を行い、採択された者を派遣者とする。(例年、申請の締め切りは4月15日頃。採否の決定は令和2年6月頃で、不採用となる場合もある)。
 - 調査研究の実施に係る費用について、助成額を超える部分は所属館又は本人の負担とする。
 - 実施後には、報告書（A4用紙：最低6枚以上、写真・図表含む）の作成、及び次年度の第1回全国科学博物館協議会総会においての口頭発表を行う。
 - 同一の調査研究テーマで他の助成と重複して本助成に応募することはできない。
 - 社会情勢等により本事業をやむを得ず中止することがある。

※送付・問い合わせ先：全国科学博物館協議会事務局 担当：南部、片波見、苫米地
東京都台東区上野公園7-20（〒110-8718）
国立科学博物館 連携推進課内
Tel 03-5814-9863 / Fax 03-5814-9898
E-mail info@jcsn.jp